

第三十一回

名古屋市芸術奨励賞受賞記念公演

民謡と端唄

蟹江尾八会

民謡は旅人

会場／名古屋市芸術創造センター

日時／令和4年6月5日(日)

開場／11:30 開演／12:00 終演／17:00(予定)

主催／蟹江尾八会

後援／愛知県・名古屋市中日新聞社

日本郷土民謡協会東海地区連合会

愛知芸術文化協会(ANET)

ナゴヤ劇場ジャーナル

本公演は、新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドラインに基づいて開催いたしますので、入館の際はマスクのご持参着用をお願いいたします。尚、体温測定とアルコール消毒は会場入口にてご用意があります。

※ご入場の際は、チケットの半券に、ご入場される方の「お名前」「お電話番号」のご記入をお願いしております。

祝 辞

愛知県知事 大村 秀 章



この度、第三十二回 民謡と端唄 蟹江尾八会「民謡は旅人」が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

蟹江尾八会の皆様におかれましては、民謡や端唄の歌い手、三味線奏者として御活躍され、現在では歌われなくなってしまうた、この地方の民謡の発掘や調査、採譜にも積極的に取り組み、長年にわたり民謡と端唄の継承と発展に御尽力してられました。

また、文化芸術活動が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中にあつても、様々な対策を行い、伝統芸能の素晴らしさを伝え続けてこられました。このことは、本県の文化振興にとりましても、誠に意義深いものであり、心から敬意を表する次第であります。

本日御出演の皆様には、日々の御努力、御研鑽の成果を十分に発揮され、心に残る素晴らしい演奏を御披露されますことを御期待申し上げます。最後に、本公演の御成功と、蟹江尾八会のますますの御発展、並びに皆様方の御健勝、御活躍をお祈り申し上げまして、お祝いのことばいたします。

お祝いのことば

名古屋市長 河村 たかし



第三十一回 民謡と端唄 蟹江尾八会「民謡は旅人」の開催、誠にありがとうございます。また、民謡と端唄蟹江流の家元である蟹江

尾八様の令和三年度名古屋市長芸術賞奨励賞の受賞を重ねてお祝い申し上げます。

蟹江尾八会の皆様は、長年にわたる活動を通じて民謡や端唄の普及に努められ、また御家元においては、名古屋に伝わる民謡の発掘・採譜のご活動もされています。これは当地域の文化振興に寄与するものであり、深く敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活動の場が制限されるなど大変なご苦労をされていることと思います。その中においても、これまで継承されてきた伝統芸能の灯を絶やさぬよう活動を続けていただくことは大変重要であると考えています。

名古屋市長といたしましても、文化が持つ豊かな創造性を活かした魅力あるまちづくりに一層取り組みでまいます。皆様には、今後とも本市の文化振興へのご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

本日のご盛会と、貴会ますますのご発展並びに皆様のご健勝を心から祈念いたします。

「見てござる」―蟹江尾八家元の

名古屋市長芸術賞・奨励賞受賞を祝して―

ナゴヤ劇場ジャーナル編集長 上 野 茂



「見てござる」という言葉がある。その昔、優れたお坊さんが「仏教とは何か」と問われ、答えた言葉であるという。これには二通りの

解釈があり、「人の目を盗んで悪事を働いてはならない」という戒めと、「立派な行いは必ず報われる」という励ましの意味がある。

尾八家元の名古屋市長芸術賞・奨励賞受賞が決まった時、私の頭に「見てござる」の言葉が浮かんだ。むろん、後者の励ましの意味である。長年、地域に埋もれた民謡の発掘、採譜に取り組んでいる家元の地道な活動を見て、それを高く評価する人がいたのである。

残念ながら、晴れの授賞式（令和四年二月七日）はコロナ禍のために中止になったが、尾八家元の受賞は、東海地区民謡愛好家にとって大きな刺激となり、励みとなったことだろう。

改めて尾八家元の芸術賞・奨励賞受賞を祝したい。そして一層の活躍を期待したい。

出 演 者



家元 蟹江 尾 八



蟹江 し ほ



森 信 佐 句



斎 千 龍



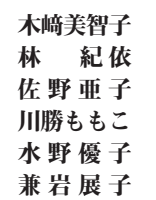
剣 持 雄 介
(ソニーミュージックダイレクト)



樺 沢 壹 良 鵠



野 村 祐 子
正 絃 社 合 奏 団



木 崎 美 智 子
林 紀 依 子
佐 野 亜 子
川 勝 も も こ
水 野 優 子
兼 岩 展 子
安 田 裕 美



内 田 る り 千 鶴
内 田 る り 千 鶴 社 中
内 田 寿 千 鶴
内 田 千 鶴 静
内 田 千 鶴 美 由

出 演 者



蟹江 礼 子



高 橋 吉 次 郎



沢 田 順 二



望 月 左 登 貴 美



小 島 範 子
(司 会)

― 大 師 範 ―
蟹江 尾 馨
(梶 田 千 鶴 子)

― 総 師 範 ―
蟹江 尾 風
(竹 田 育 代)

蟹江 尾 乃 玉
(奥 村 牧 子)

― 師 範 ―
蟹江 尾 泉
(古 茂 田 滋)

蟹江 馨 雅
(加 藤 雅 子)

蟹江 尾 乃 和
(小 塚 富 子)

蟹江 尾 紅
(小 木 曾 充 子)

蟹江 尾 花
(後 藤 町 美)

蟹江 尾 登 弥
(西 田 京 子)

蟹江 風 賀
(大 野 啓 子)

蟹江 尾 恵
(請 井 恵 理 子)

― 準 師 範 ―
蟹江 尾 桃
(小 島 桃 子)

蟹江 尾 葵
(五 十 嵐 千 鶴)

蟹江 尾 乃 豊
(横 地 美 佐 子)

― 名 取 ―
蟹江 尾 杏
(夏 目 楓 子)

蟹江 尾 久
(伊 藤 洋 子)

蟹江 尾 惹
(大 河 内 順 子)

蟹江 尾 香
(安 本 絹 子)

蟹江 尾 祐
(金 崎 文 子)

蟹江 尾 恩
(夏 目 果 代 子)

― 新 名 取 ―
蟹江 尾 蓮
(小 島 莉 子)

― 出 演 者 ―
池 池 谷 蟹 金 八 山 浅 伊 鬼 鈴 村 村 久 坂 谷 蟹
本 本 口 江 崎 久 川 井 藤 頭 木 上 上 松 口 口 江
ひ ゆ 琳 人 千 美 恵 得 弘 久 美 美 正 真 佳 姫 奏
ない 軌 軌 夏 聖 子 勝 美 代 子 子 子 乃 唯 太

オープニング三味線大合奏「民謡名曲選」

1 五木の子守唄 ポンポコニヤ キンキラキン

開会の挨拶 大会委員長 蟹江尾風

第一幕 民謡は旅人

◆◆一場 旅立ち◆◆

2 ドンパン節 蟹江奏太

三味線…しほ 礼子

3 源助さん 谷口姫唯

三味線…しほ 礼子

4 石取ばやし 蟹江千夏

三味線…しほ 礼子 尾恩

5 讃岐盆唄 坂口佳乃

三味線…しほ 礼子

6 尾鷲節 谷口人軌

三味線…しほ 礼子

◆◆三場 ジュニア合奏 正絃社合奏団と共に

「ジブリパークのある愛知」◆◆

14 君をのせて

15 いつでも何度でも 子供教室

16 となりのトトロ

◆◆四場 うたで綴る故郷の旅◆◆

17 南部俵積唄 金崎 聖

三味線…尾八

18 石狩川流れ節 伊藤弘美

三味線…尾鷲 尾花 尾乃豊

19 敦盛さん 八尋久美子

三味線…尾風 尾久 (替手) 尾葵

20 大島アンコ節 鬼頭久美代

三味線…尾鷲 尾花 久松真子

21 男なら 山川恵子

三味線…尾乃玉 尾紅 尾祐

22 越前紙漉唄 村上栄美子

三味線…尾鷲 尾花

23 出船音頭 村上正子

三味線…尾鷲 尾花 尾葵 鈴木紀美子

7 北海盆唄 谷口琳軌

三味線…しほ 礼子

8 肥後の塩売り唄 蟹江尾蓮

三味線…しほ 礼子 尾恩

9 篠島大津絵 池本ゆい

三味線…しほ 礼子

10 名古屋甚句名物 池本ひな

三味線…しほ 礼子

◆◆二場 合唱 蘇るふるさとのうた◆◆

11 稲沢しよんがいな 飛鳥教室

蟹江尾八採譜

三味線…尾八 尾恵

12 桃太郎音頭 本部教室

野口雨情／作詞 藤井清水／作曲

三味線…尾八 尾恵

13 宮まつり 本部教室

長田幹夫／作詞 梶山長谷夫／作曲

三味線…尾八 尾恵

家元挨拶 蟹江尾八会家元 蟹江尾八

◆◆五場 ふるさとの発掘民謡 特別出演◆◆

24 加家の粉碾唄 蟹江礼子

三味線…尾八

25 中川杭打唄 蟹江しほ

三味線…尾八

26 十四山音頭 剣持雄介

三味線…しほ 礼子

◆◆六場 ふるさとの景勝地◆◆

27 久保田節 蟹江尾惹

三味線…尾風 尾久 尾香

28 新相馬節 蟹江尾祐

三味線…尾乃玉 尾乃豊

29 熊本自転車節 蟹江尾恩

三味線…しほ 礼子

30 本荘追分 蟹江尾香

三味線…尾八

31 打瀬船 蟹江風賀

三味線…尾風 尾惹

32 河内音頭 蟹江尾久

三味線…尾八

33 結 城 ば や し 蟹江尾登弥

三味線…尾風 風賀 尾葵

34 阿波風景 蟹江尾乃玉

三味線…尾八 しほ

◆◆◆七場 蟹江尾八の愛知県の発掘民謡◆◆◆

35 尾張棟上祝唄 蟹江尾八

三味線…尾馨 尾風 尾乃玉

◆◆◆八場 花柳界の賑わい◆◆◆

36 蓮の池節 蟹江尾乃豊

三味線…尾馨 尾風 八尋久美子

37 釜石浜唄 蟹江尾紅

三味線…尾乃玉

38 鹿児島三下り 蟹江礼子

三味線…尾八 しほ

39 広島節 蟹江尾風

三味線…尾八 尾恵

40 磯節 蟹江しほ

三味線…尾八 礼子

41 博多節 蟹江尾馨

三味線…尾八

48 かっぱぼれ 蟹江尾葵

三味線…尾八

49 綱は上意 蟹江礼子

三味線…尾八

50 雪の山中 蟹江しほ

立方…内田るり千鶴

三味線…尾八

51 大津絵節 蟹江尾乃玉

三味線…尾八

52 げんや節 蟹江尾風

三味線…尾八

53 香に迷う 蟹江尾馨

三味線…尾八

第四幕 特別出演「語り継ぐたの心」

◆◆◆一場 民謡十八番◆◆◆

54 津軽三味線曲弾き 高橋吉次郎

ひとりきり

55 新さんさ時雨 沢田順二

三味線…尾馨 尾風 尾乃玉

休憩15分（予定）

第二幕 絃の奏で合い「名取三味線合奏 箏と共演」

◆◆◆一場 三味線 名取会◆◆◆

42 鶴 長唄合奏

亀

三味線…名取会 箏…野村祐子と正絃社会奏団
尺八・笛…沢田順二 鳴物…望月左登貴美

《海外の抒情歌を三味線で》

43 旅 愁

44 遠き山に日は落ちて

45 ローレイ

◆◆◆二場 南の島から◆◆◆

46 ホレホレ節 蟹江礼子

オリジナル・カラオケ

第三幕 端唄俗曲「粋な浮世の糸しらべ」

◆◆◆一場◆◆◆

箏…野村祐子 笛…沢田順二
鳴物…望月左登貴美 立方…内田るり千鶴 社中

47 紀伊の国 蟹江尾花

立方…内田寿千鶴
内田千鶴 静
内田千鶴 美由

三味線…尾八

56 久住高原の唄 樺沢壹良鵲

三味線…水野壹文香

57 串木野さのさ 剣持雄介

三味線…尾八 尾馨

58 二上り都々逸 斎 千龍

59 長良川沿い唄 森 信佐句

尺八…樺沢壹良鵲

◆◆◆二場 蟹江尾八の弾語り
「端唄で綴る情け唄」◆◆◆ 箏…野村祐子

60 嘘と誠

61 二上り新内 五万石入り

立方…内田るり千鶴

フィナーレ

62 尾州音頭

尾州音頭

作曲 蟹江尾八
作詞 蟹江尾八

ハア 尾張名古屋で 産声上げて

伊吹おろしの 心地よき

朝な夕なに アア 唄声高く

老いも若きも チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

ハア 空も晴れやか 御嶽の山に

白き雪の嶺 眺むれば

心さわやか アア 気も高らかに

連れ立ち励む チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

ハア 名古屋ばやしに 心もはずむ

そろい浴衣の 意気なこと

夜更けの星の アア またたき受けて

今宵も踊るよ チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

ハア 名古屋名どころ 熱田の杜に

ひびく歓喜の 名調子

名物甚句に アア えも酔いしれて

故郷愛でる チヨイトチヨイトチヨイト うたやアセ

遠く離れた南の島から日本民謡を・・・
心安らぐハーモニーの魅力をテーマにした3曲を収録しています。

【ホレホレ節】

「ホレホレ」はハワイ語で「枯れた砂糖キビの葉をむしり取ること」。移民の日本人達の日常生活や労働の苦しさを、故郷広島「広島節」の節回しにのせて歌った作業唄。

【ていんさぐぬ花】

わらべ唄ながら大衆性があり愛唱される沖縄県の代表的な教訓の唄。「ていんさぐ」とは鳳仙花のことで、花は「うりずん」と呼ばれ、沖縄で最も過ごしやすい季節に咲く花。

【芭蕉布】

ハワイ三世の歌手「クララ新川」の唄として企画された曲。歌詞が中々できなく頓挫していたが、後に地元中学教師の「吉川安一」が詞を付けた。

【発売元】

蟹江尾八音楽事務所

e-mail: kanie@bihachi.jp

TEL / FAX: 052-853-0261

※ご注文後、郵便発送で納品いたします。
受取後郵便振替書にてお支払い下さい。

南の島から

唄／蟹江しほ・蟹江礼子



【収録曲】
ホレホレ節／ていんさぐぬ花／芭蕉布

1,650円(税込)

愛知県民謡集

<第一巻>

— 三味線譜と解説 —

(2016年5月発行)

著者・発行者：蟹江尾八

全53曲(内12曲 蟹江尾八 発掘採譜・作曲)
三味線符だけでなく、全曲解説入りで、皆様
のご要望にお応えした民謡集です。

<第二巻>近日発売予定!!

【発売元】

蟹江尾八音楽事務所

e-mail: kanie@bihachi.jp

TEL / FAX: 052-853-0261

※ご注文後、郵便発送で納品いたします。
受取後郵便振替書にてお支払い下さい。



定価：5,500円(税込)

祝 第31回
民謡と端唄 蟹江尾八会

和楽器専門店
山とや

豊橋市上伝馬町64

TEL (0532) 52-5286

http://www.wagakki.co.jp/yamatoya/

いろいろな不安や疑問にお答えいたします!!

- ・三味線を始めてみたいけど、続くか心配で...
 - 色々なコースをご用意しておりますので、ご自身のレベルやペースに合わせて親切丁寧に指導いたします。
- ・唄は好きだけど、声が民謡や端唄に向いているかととても不安...
 - 声は一人ひとり皆違います。それが個性というものですからご心配はいりません。「唄が好き!」というその気持ちが大切です。
- ・費用はいくらくらい掛かるの?
 - 下記の月謝表をご覧ください。個別指導からお得な団体指導までをご用意しております。
また三味線購入に悩んでいる方には一時お貸しいたします。
- ・一度見学や体験をしてから入門を考えたいんですが...
 - 先輩方のお稽古の様子はいつでもご覧いただけます。また事前にご連絡いただければ、体験コースもご用意いたします。
- ・仕事などの都合で不定期になりがちなんですが...
 - 変則日講習もご用意いたしますので、お気軽にお問い合わせください。無理なく続けることが一番大切です。

お気軽に
ご連絡
下さい!!

お問合せ先：(052) 853-0261

個別指導 (3回/月) (唄・三味線どちらも同じ)		各回30分	月・火・水・木・金・土 (※木・土は2回/月) AM10:00~PM10:00
月謝	9,000円	※2回/月の場合は	6,000円
会費	1,000円	本部会費で発表会・初謡会などの行事に一部負担	
団体指導 (3回/月) (唄・三味線どちらも同じ)		各回60分	定員：3名~6名くらい
月謝	4,000円	※2回/月の場合は	2,800円
会費	1,000円	本部会費で発表会・初謡会などの行事に一部負担	

「唄」と「三味線」など2コースを受講の場合は月謝の割引があります。

※名取(専修コース)、師範(指導者育成コース)は別料金です。

※7月、12月は厚生費として月謝1ヶ月分の負担があります。

●本部教室

●民謡教室 (唄・三味線)

●端唄教室 (唄・三味線)

指導 蟹江 尾八

日本郷土民謡協会名誉教授
愛知芸術文化協会会員
民謡と端唄 蟹江尾八会家元

●子供教室 (幼児、小中高大学生)

指導 蟹江 しほ (木曜日・土曜日)
月謝：6,000円 (3回/月) 会費：1,000円

〒467-0002

名古屋市瑞穂区川澄町3-24-5

TEL/FAX:(052)853-0261

URL: <http://bihachi.jp/>

e-mail: kanie@bihachi.jp

●飛島公民館教室

指導 蟹江 尾八 蟹江 尾馨 蟹江 尾花

海部郡飛島村竹之郷3-1

TEL:(0567)52-3351

民謡 (唄) 金曜日 19:00~21:00

民謡 (三味線) 火曜日 19:00~21:00

●瑞穂西ノ割支部 指導 蟹江 礼子

名古屋市瑞穂区西ノ割3-2-2

TEL:(052)851-9366

●豊川支部 指導 蟹江 尾恵

豊川市一宮町大池132-5

TEL:(0533)93-6402 (請井恵理子)

●瑞穂洲雲支部 指導 蟹江 尾葵

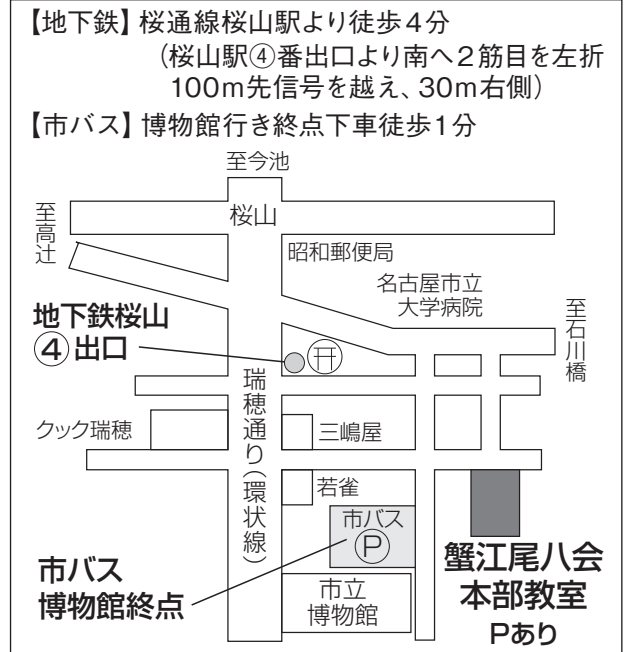
名古屋市瑞穂区洲雲町2-15

TEL:(052)852-2747 (五十嵐千鶴)

●千種高見支部 指導 蟹江 尾乃豊

名古屋市千種区高見1-1-5

TEL:(052)762-3897 (横地美佐子)



●小牧支部 指導 蟹江 尾馨

小牧市大字大草4425

TEL:(0568)79-2462

(090)8736-7843 (梶田千鶴子)

●尾張旭支部 指導 蟹江 尾風

尾張旭市白鳳町1-1

TEL:(0561)55-3387 (竹田育代)

●可児支部 指導 蟹江 尾乃玉

岐阜県可児市二野1553-3

TEL:(0574)63-6697 (奥村牧子)

●多治見支部

指導 蟹江 尾八/蟹江 尾乃玉

TEL:(0574)63-6697 (奥村牧子)

●美和支部 指導 蟹江 尾風

TEL:(0561)55-3387 (竹田育代)

●千種支部 指導 蟹江 尾泉

名古屋市千種区春岡2-19-11

TEL:(052)752-7030 (古茂田 滋)

●大府支部 指導 蟹江 尾花

大府市杵山町1-98

リソラ大府ショッピングテラス2F

TEL:(0562)45-4971

(090)1988-8157 (後藤町美)

第31回記念 蟹江尾八会

制作スタッフ

企 画	第31回記念公演実行委員会
構成・演出	蟹 江 尾 八
演奏指導	蟹 江 尾 八 と 師 範 会
音 響	岡 野 憲 右 (ザ・イアーズ)
照 明	デ ラ イ ト 株 式 会 社
美 術	内 野 正 一
舞 台 監 督	中 島 良 一
司 会	小 島 範 子
監 修	蟹 江 尾 八



ごあいさつ

民謡と端唄 蟹江流家元

蟹 江 尾 八

新緑に心踊る季節となり、皆様に於かれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、第三十一回 民謡と端唄 蟹江尾八会開催にあたり、ご支援ご協力を賜り心より深くお礼申し上げます。また令和三年度の名古屋市芸術奨励賞受賞の名誉をいただき、身に余る光栄に感謝し、多くの方々のお力添えに重ねてお礼申し上げます。

人々の命と心をもてあそぶ新型コロナウイルスの驚異に見舞われ生活は一変しました。予定もままならない日々の中、舞台の再開を期待し私達は稽古に励んでまいりました。その中での芸術賞の朗報が会員の活力となり、私自身も今後の活動の指針を得ることができました。

先人たちが口遊んできた民謡には、時の風土や歴史を窺い知る面白さと、それぞれの地域の文化が残されており、これからでもできる限り民謡研究を続けて行きたいと思っております。

本日の舞台では出演者一同心ひとつにして、精一杯努めさせていただきますので、終演までご高覧下さいますようお願いいたします。

[会場] 名古屋市芸術創造センター

名古屋市東区葵一丁目3番27号

☎ (052) 931-1811

地下鉄東山線「新栄町」下車 徒歩3分